

# きぼう

明石市立大久保北中学校 第2学年  
学年通信 第60号(160)  
令和元年10月31日(木)

今日の失敗は明日への成功。課題として解決にがんばろう。

学校ホームページ URL : [http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr\\_okbn/](http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/)

## <文化祭編 Part1>

### 文化祭を終えて…♪♪

#### ◆3組：

私は中学校生活での2回目の文化祭を終えて、今までの練習で注意されたことや気をつける事ができたという思いと1回しか中学校での合唱はないのだなと思いました。

私はパートではあると他のパートにつられやすい、声が出しにくく、音程でしっかりと声を出さないといけなくて、去年もしたけど難しくてできるかどうかはとても不安だったけれど、自分から声を出したり、家でも配られたCDを聞いたりして自分なりに工夫して練習できました。実際に合わせると、アルトパートが聞こえなかったりバランスが悪く、主旋律の音が小さかったりして課題が多かったけど毎回の練習で少しずつ上手になっていって楽しかったです。意識したのは、歌詞の意味で強弱をつけたり、伸ばす所を伸ばしきることや、続けるところで息づきをせずになめらかに歌う事を意識できました。来年は3年生で最後の文化祭となり優秀賞ではなく、最優秀賞となり連合音楽会へと出場があり、悔いが残ってももう合唱をする事ができないので、自分のクラスのためにできる事を考えて行動できるようになりたいです。



#### ◆1組：

私は最初、1組は文化祭に向けて気持ちも音もバラバラでした。合唱を合わせても形にならないくらいでとても不安でした。優秀賞は取りたいけれど難しいかなと思うこともありましたが、でも練習を重ねるごとに底辺から上位まで上がったような気分になるくらいになってきました。その過程の中で反省すべき点がありました。1つ目は準備です。文化委員として意識が足りなくて練習が遅れることがありました。2つ目は声かけです。私語があるときに率先して声かけをせず、練習がなかなか進まないときがありました。これらの反省を残りの2学期で改善し、今後の学校生活をよりよいものにしていきたいです。また「やればできる」という1組の良さをこれからも続けていきたいです。



#### ◆6組：

僕は文化祭を終えて練習から本番までたくさんの思い出ができました。歌を初めて聴いたときは全く分からなかったり、手拍子が揃うか分かりませんでした。そして音取りに入ったらこのパートも難しく、なかなか声が出なかったり、男声は「僕の思いよ届け」の「ど」の部分が低くなるので、そこを忘れて上手にできませんでした。本番2~3週間ぐらい前になるとクレッシェンドやブレスの位置に気がついたり弱くするところや強くするところなど細かな部分をたくさん言われてもっと難しくなったけれど、みんなその部分に気をつけて歌



ったのですぐに良くなりました。本番の前日になってもハーモニーがうまくできていない所があったりしたけれど、合唱コンクールでみんなが協力できたので優秀賞を取ることができました。文化祭を通して学んだことは難しいことでもみんな協力すれば、出来るようになることと、いい結果になって返ってくることです。

#### ◆5組：

僕はこの文化祭で大変だったことがあります。1つ目は自由曲の音取りです。5組の自由曲はEXILEの「道」でした。幼年期から度々聴いたことがあったのですが、ソプラノパートで編曲された「男声」は耳に合わないというか、とても難しく、でも音楽科の先生やパートリーダーの小西君、加藤君の支えもあって、段々と皆音取りができるようになってきました。2つ目はソプラノ、アルト、男声の3部合唱の際です。うまく音を合わせられなかったり、度重なる苦難がありました。最後には音を合わせるようになって、1つの歌を完成させることができました。今年は悔しくも優秀賞をとることはできなかったけれど、来年最後の文化祭は最優秀賞をとりたいと思いました。



### ★★毎学終了★★

～10月29日(火)

5冊目…

4冊目…

3冊目…

2冊目…

実力テストに向けて

しっかり勉強を!!

